

はやぶさ 第101号 2014年10月03日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

一般社団法人 経営特訓士協会

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

メルマガ「はやぶさ」 第101回目の発信です、7回シリーズの第1回です。

著者：（株）感動経営義塾
代表取締役社長 阪本 裕介

URL <http://kandoujyuku.com/>

タイトル：家族からも応援される会社作りの秘訣

***** 本題 *****

第1回：経営の生産性向上にあたり、私が【家族】にこだわる理由

（株）感動経営義塾の阪本裕介と申します。

今回から全7回、【家族からも応援される会社作り】というテーマを担当させていただきます。

私は、父の「土のあるところで子供を育てたい」という教育方針もあり、茨城県の荃崎村（現：つくば市）で育ちました。土遊び（畑いじり）、山登りなど色々、自然の中で学んだ記憶があります。

大学卒業後、損害保険会社の営業職、コンサルティング会社のコンサルティング営業職を経て、社労士オフィスを設立。現在は、前職の経験も生かして、2013 年に（株）感動経営義塾を設立、中小企業様の経営コンサルティングサービス（特に幹部社員教育）を提供しています。

ミッションは【一子供達に憧れられる士（サムライ）を創造するー】

家族は愛する妻と 5 歳の息子、2 歳と 8 カ月の娘の 5 人です。日々、子育てに忙しくも、充実し、幸せな日々を過ごしています。

我々の子供達が、成人を迎える頃、今の日本はどのような世の中になっているのでしょうか？

心ない事件も増える中で、我々、大人一人一人が真剣に仕事と家族に向き合い、子ども達が「早く大人になりたい。大人は楽しい」と思ってもらえる世界（＝夢を持てる社会）を作ることが大切ではないかと考えております。

また、私は、コンサルティング会社時代の新卒採用面接・社員教育・コンサルティング、あるいはいくつかの大学講義を担当させて頂く中で、

「目的を持たずに社会に出ていく学生」

「社会に出ても、数年で目の輝きを失っていく若手社会人」

「経営者様、管理者のトレーニング不足で、生産性が上がらない職場」

を今まで沢山見てきました。また、職場や人を観察していると、

【仕事の生産性が上がりにくい人は必ず、家族（プライベート＝仕事以外の時間）でも何かしら問題を抱えている現状】

にも気づくことができました。

そのため、今は、20 代から 30 代の子育て世代の経営者様に対して、経営の観察において、ビジネスだけでなく、【家族】もマネジメント範囲と捉え、日々のマネジメントを行う

手法（24 時間、365 日のマネジメント手法）をご提供させて頂いております。
経営層、経営幹部層が変われば、会社は変わる・・・。

それが日本の未来の子ども達の未来を作ると信じています。

家族をマネジメント範囲と捉えると生産性が上がる・・・
読者の皆様にはイメージがつきにくいことかもしれませんね。
次回ではその理由について具体的な事例も踏まえ、ご案内させて頂こうと思います。

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」と小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を
プレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

***** お知らせ *****

◆「トライアルゲーム」・「マスター20」（5 時間コース）◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■「トライアルゲーム」（初回体験受講）の場合はテキスト代 1,000 円
特典として （1）小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

■「マスター20」は、テキスト代込み 2,500 円
2 回目以降の受講希望者が対象です。5 時間で 2 ゲームを体験します。
このコースを 20 回受講すれば「認定経営特訓士」として登録いたします。
・またキットBOXの領布も受け付けています（有料）、
・次の「マスター20」コースを受講して「認定経営特訓士」に申請できます。

・両コースとも、同日開催いたします。
HP をご覧いただき、「トライアルゲーム」「マスター20」のうち、
どちらを受講希望するかを申し込みください。

★ 毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加されることによって、
「経営力」がパワーアップされますとともに、「コミュニケーション力」も
体得できます。

日時は10月12日(日)、13日(月)です。東北地方の方は、ご予約ください。
合宿会場は「茂庭荘」を予定しています。詳しくは、のちほどHPにてご案内します。

2) 第11回の認定講座は、以下に日程です。

11月29（土）、30日（日）10：00～18：30 「経営特訓道場」
JR 駒込駅南口 徒歩6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩5 分

1日コースとの組み合わせで、2日間の履修とすることもできますので、
ご相談ください。

ご案内は以下に掲載しています。

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_65.pdf

[illegible]

第6回 「経営特訓士インストラクター認定講座」は、

日程が決まり次第、ご案内いたします。

10:00~18:30 「経営特訓道場」JR 駒込駅南口 徒歩6 分
東京メトロ南北線駒込駅 1 番出口 徒歩5 分

認定インストラクターは、現在19名ですが、資格を持ちながら、HP上に未掲載の方もおられます。今年中には新たに10名の方が誕生する見込みです。

<http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

注)「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

=====

◆プレゼントのお知らせ

「人生に五計あり」の保存版を作りましたので、ご希望の方は、

happy@keiei-tokkunshi.jp

でお申込みください。

折り返し、メールにて送付させていただきます。

=====

◆編集後記

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第101号を発行しました。

本号の編集後記は、編集責任者の石川が執筆しました。

=====

・偶然書店で手にした「日本勝てる戦争に何故負けたのか」（潮書房黄光人社刊）を読んで、永年疑問に思っていたことが、見事に解明されていました。
大東亜戦争に負けた原因は、軍人・政治家・官僚のあり方・考え方が、明治から昭和にいたる間に変質してしまい、官僚主義・学歴主義の弊害が顕著にあらわれた結果であり、その流れは現在も変わっていないと述べています。

日本軍は戦闘には強かったが、戦術もまあまあで、局地戦では勝っていたところもあるのですが、参謀本部の戦略が最もダメだったので、やたらと戦術に口を出して現場を混乱させただけということが多かったようです。

戦争の仕方・現場を知らないで、指揮するのですから、机上の空論で、現場の

「ムダ・ムラ・ムリ」（ダラリ）が発生するのは必然なのです。

経営を知らない経営者が経営をしている、あるいは経営をしたことのない学者が

経営学を教えているのと同じ状態でもあると、日々実感しています。

H o s B i z は原理と現場のバランスを大切にする「**三現主義**」で中小企業の経営支援に臨んでいます。つまり、いつも臨戦体制であります。

- 今週は木曽の御嶽山が噴火するという予想もしていなかった災害が発生しました。心肺停止状態の方が31名にも達しているということでしたが、直近の報道では47名の死亡が確認されたということです。死亡の確認は医師しかできないので、このような2段階の報道になったのでしょう。
亡くなられた方のご親族に、心からお見舞い申し上げます。
また、消息不明の方も数名いらっしゃるようで、大変な事態になりました。
マグマの流出がなかったことは、不幸中の幸いでした。
この火山帯の他の活火山・休止火山や富士火山帯・桜島等火山活動が一躍注目を集めています。火・水・そして地震に備えましょう。

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただきますと、発信する勇気と力が湧いてきますので、皆様からのメールを心待ちしております。よろしくお願いします。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====